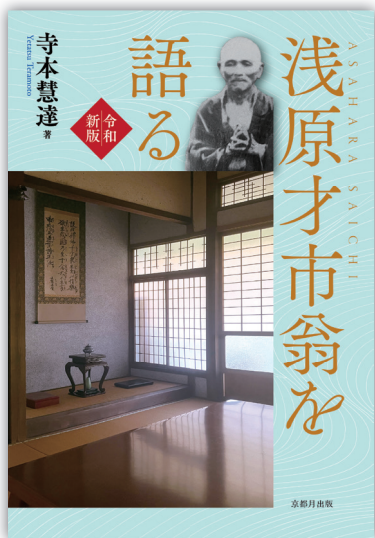


京都月出版 きょうとつきしゅつぱん

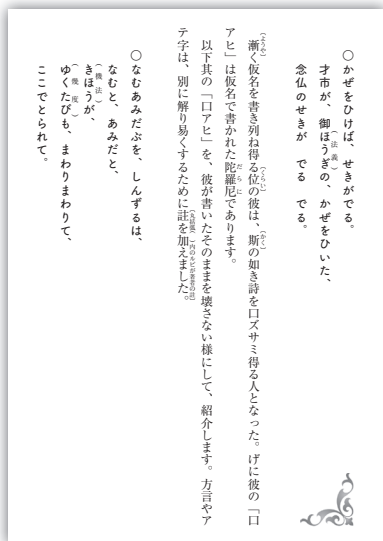
〒604-8231 京都市中京区元本能寺南町 361-1-402
電話 075-257-2171



新刊のご案内



↑ カバー見本



↑ 本文ページ見本

みょうこうにいわみ さいち
妙好人「石見の才市」の詩と逸話が、現代人の心を打つ!!



あさはら さいち おう かつ 浅原才市翁を語る【令和新版】

寺本慧達 著
てらもと え た つ

かぜをひけば せきがでる
才市が ご法義の かぜをひいた
念仏のせきが でる でる

浅原才市（あさはら・さいち）という宗教詩人がいました。「昭和の妙好人」とよばれた浄土真宗の篤信者で、宗教哲学者・鈴木大拙によって世界的に紹介され、民藝運動の父・柳宗悦に多大な影響をあたえました。

才市は自分の信心の機微を詩にしたためました。たくさんの詩に、信心がうまうまいかかない気持ち（慚愧）や、そんな自分でも救われる感謝（歓喜）が、あふれんばかりに綴られています。

著者の寺本慧達は才市をはじめて世に知らしめた人です。本書には、親しく仏教談話をかわした才市とのエピソードを情感豊かに綴り、才市のたくさんの詩を紹介しています。著者が昭和期に発表した文章を再編集し、現代人にも読みやすくしました。才市の詩は原本が残っていないものもあり、本書が根本史料となる詩も含まれます。

才市によるあたたかな信心の詩は、現代人の心に染み入ります。

（四六版、全 128 ページ）

著者紹介：寺本慧達（てらもと・え た つ）
明治 29 年島根県生まれ。龍谷大学教授、ハワイ本願寺ヒロ別院初代輪番、ヒロ中学校・高等女学校校長、千代田女学院理事長・校長などを歴任。真宗および神道についての著書多数。昭和 30 年没、行年 60 歳。

地方小出版流通センター取扱い品です。ご注文は **FAX03-3235-6182** までお願いいたします。

▶すべての取次への出荷が可能です。

注文書	書店印	注文数	あさはら さいち おう 浅原才市翁を語る 著：寺本慧達
			ISBN978-4-902938-07-4 C0015 四六並製 128 ページ 定価 1,980 円 (本体 1,800 円+税)
			京都月出版 〒604-8231 京都市中京区元本能寺南町 361-1-402 TEL075-257-2171